

1 施設等の整備等

番号	施設名	林小班	面積	工種	施設の概要	設置主体名	備 考
1	なし						
2							

2 森林の景観対策等

作業名	林小班	面積	作業の目的等	実施主体等
なし				

3 その他

安 全 対 策	① 感染症予防対策。 ② 協議会職員による巡視及び日誌への記載。 (歩道・危険木・手摺り・ロープ等の安全点検及び著名木の目視による樹勢状況の確認。) ③ 現地及び案内板に危険場所の明示。 ④ 入口で利用者への注意喚起。 ⑤ ゴールデンウィークや夏期シーズン等に駐車場整理の人員配置。 ⑥ 危険木、倒木発生時の措置。 ⑦ 防犯カメラの作動(ヤクスギランド入口;H28、1月～、白谷雲水峡入口;R7、4月～) ⑧ AEDを両管理棟と白谷避難小屋に常設。 (ヤクスギランドH28、4～、白谷同年6月～、白谷避難小屋同年7月～) ⑨ 事務所・両地区管理棟間で交信できる無線の常設。 事務所・白谷間の通信システムH25、11月～、ヤクスギランド間追加、R元、7月～ ※システム名;「地域振興用陸上移動通信基地局通信システム」 ⑩ ヤクスギランド森泉、白谷管理棟、白谷避難小屋に非常食・備蓄水の常設。 (3施設ともR元、9月～設置。R6、8月取替、各施設に非常食45食(5人×3食×3日、備蓄水500ml×45本)
	① 収受 : ・森林環境整備推進協力金設定額改定。(個人;高校生以上一人800円、団体;20人以上一人600円、R8、4、1～) ・森林環境整備推進協力金の電子決済導入。 (ヤクスギランドR8、4、17～、白谷雲水峡R8、4、18～) ・リーフレットの配布(英語版・韓国語版・中国語繁体字版・同簡体字版を含む)。 ・チケット(名刺サイズ領収書兼用)の配布。 ② 活用 : ・遊歩道等施設の維持補修。(協議会職員により、手摺り・同金具や踏み板・滑り止め等交換またはぐらつき等の補修(随時)) ・リーフレット印刷。(白谷雲水峡日本語版 8万部、英語版3万部、韓国語版・中国語繁体字版・同簡体字版各2万部、ヤクスギランド日本語版 6万部、英語版3万部、韓国語版・中国語繁体字版・同簡体字版各2万部) ・チケット印刷。(名刺サイズ領収書兼用)白谷雲水峡個人用53千部、団体用5千部ヤクスギランド個人用38千部、団体用8千部) ・トイレの維持管理。(両地区トイレ及び同仮設トイレ)

ソフト対策	① 夏休み親子森林教室の実施。(R8,8,2(日)) ② レク森小中学生作文展の実施。(9月募集) (作文募集、審査、展示、HPでの応募作品の紹介及び審査発表。) ③ 白谷避難小屋の維持管理及び同トイレし尿の搬出。 ④ ホームページの更新。
その他特記 すべき事項	① 歩道(登山道)の補修。(近自然工法による歩道整備協力) ② 看板、ベンチの改修・設置。 ③ サポーター(アサヒビール)との共同ボランティア活動の実施。 場所 ; 白谷雲水峡 ④ 携帯トイレ試験運用の実施。(白谷避難小屋 令和 9年3月13日(土)～14(日)) ⑤ 携帯トイレ両地区園内利用普及の推進。 ⑥ 屋久島山岳部保全利用協議会及び屋久島町エコツーリズム推進協議会との連携。 (世界自然遺産屋久島山岳部環境保全協力金の声掛け) ⑦ 職員の救命処置(心肺蘇生法、AED)研修の実施。(R8,6,22(月)) ⑧ 職員の接遇マナー研修の実施 ⑨ 両地区に仮設トイレの設置。(各3基、ヤクスギランドH30,3月～、白谷同年6月～) ⑩ 図書「屋久島で使える手作り図鑑」の販売。(H29,4月～) ⑪ 白谷小屋し尿仮置きバケツ一部コンポスト化の試行。 ⑫ 著名木の樹勢回復措置(白谷雲水峡 七本杉) ⑬ 職員・臨時職員の給与等検討会の設置。